



2年目!

田人小学校と稲刈りしました

田人小中学校との連携ブランド米プロジェクト「希望の一粒」の稲刈り授業を田人小学校の全校生徒と行いました。

5月に田植えを行った苗たちは立派な穂をつけてくれました。今年の稲刈りに6名の助っ人が来てくださり、貝泊の芳賀廣海さんが、稲刈りの師匠として子ども達に安全な稲刈り方法と束ね方を教えてくれました。そして、小学校からは、毎度お馴染みのお米博士1号・2号・3号が自分たちで調べたお米クイズを出してくれ、みんなを盛り上げてくれました。

1年ぶりだったのにも関わらず、子ども達は忘れることなく、丁寧に早く稲刈りをしてくれました。



このお米は、11月12日(土)らみゆうで行われる「中山間マルシェ」・20日(日)4年ぶりに田人ふれあい館で行われる「ほっこり祭」にて販売を行う予定です。

また、同じ田んぼにて、泉の学童VDAさんの子ども達が今年も稲刈り体験をしに来てくれました。16名の子どもが参加してくれ、稲刈りにはまってしまったのか、お昼ご飯後の自由時間も半数以上の子ども達が、「稲刈りやりたい!」と続けていました。(笑)



基地を地域の健康づくりの場として利用してもらいました。

南大平の秋山さんから高齢者もできるエアロビクスであるスローエアロビクスをやりたい。とお話を頂き、場所をお貸しして運動を行いました。

9名の方が参加され、一緒に辛くない程度に楽しく体操をさせ頂きました。今後も基地へ誰もが気軽に訪れ、楽しい場になってくれると嬉しいです。



ひとたびで勉強会!

10月16日(日)に中学生数名と勉強会を実施しました!

「元々中学校の先生になりたかったんです。中学生に勉強教えたりしたいんです。」

きっかけは夏休みの子ども預かりにイオンタウンで参加してくれたしゅんすけ君(福島工業高等専門学校4年生)の一言でした。保護者さんからも「田人に塾があれば良い」というお声を頂いており、田人にとっても、しゅんすけ君にとっても良い機会になるのではと思います、開催しました。午前は俊丞君の得意な数学、午後は



ことみちゃんを先生役にお呼びして英語を勉強しました!

次回開催も考えています!今回はただの塾に近い形で行いましたが、せっかく学校でも家でもない空間にいられる時間なので勉強しながらも、それだけじゃない付加価値を子ども達に感じてもらえればと思っています。子ども達の日頃言えない悩みやストレスも吐き出せる時間ができるようデザインできれば、と考えています。



子ども預かりに新しい遊びが!

ある日の子ども預かり。雨で外遊びができない中、子どもたちと一緒に考えた遊びがこちら。



↑何とも言えない、かわいらしい恰好(笑)

写真(右)のように段ボール越しにしか回りが見えないようにしてかくれんぼをします。鬼は視界が悪いので移動しながら隠れます。このスリルが子どもたちの心をつかみ、なんと3時間以上遊んでました。Youtubeやゲームに夢中になる事は否定しませんが、やり方ひとつでそれ以外にも熱中できる事は作れるんだよ、という事を子どもたちに感じてもらえた、貴重な時間でした。

牛串、焼いてました。

小名浜アクアマリンパークにて開催された「ふくしまルシェ」にて田人町商工会青年部の手伝いに行ってきました!5000人以上の来場者があり、大成功でした!



琴水チャンネル

魅力発見ツアー

10月1日に福島県農林事務所主催の「中山間地域の魅力を発見！体験ツアー」いわき田人・遠野」に地域おこし協力隊3名で参加させて頂きました。このプロジェクトは県内の大学生にいわきの中山間地域に足を運んでもらい様々な体験を通して新たな関係・交流人口の創出につなげるというものです。

この日、参加者の皆様にはHITO-TABIに足を運んでいただき協力隊3名の紹介をさせて頂いた他、夜はおふくろの宿での交流ワークショップにも参加させて頂きました。「食と農」に着目し、どのようにして魅力を発信していけばいいのかというテーマに対して「地域に元々ある資源と課題を発信し、素材をアイデアに変えられチャレンジジャーを増やすことが地域活性化につながるのではないか」という学生からの意見に改めて私自身も深く考えさせられました。とても有意義な時間となりました。ご参加された皆様、本当にお疲れ様でした。

(上)HITO-TABIでの集合写真
(下)おふくろの宿でのワークショップの様子



活動報告会

10月5日にいわき市の地域おこし協力隊9名が集まり市長へ活動報告をさせて頂きました。それぞれの地区での活動を知る機会となりました。



創業セミナーから一年

去年受講した商工会主催の創業セミナー。「受講者の声」を代表して今年のセミナー初日にプレゼンさせて頂きました。この一年の過ごし方や原点回歸して自軸について再度考えさせられる時間となりました。



このコラムは、田人の住民を、楽しく紹介し、田人の輪を広げよう！といった企画です。よっしゃーからバトンを受け取り、11月号は琴水が取材に行つて参りました！

今回取材させて頂いたのは南大平お住まいの小野順一さんです。定年退職後6年間区長を勤め、今はやまがらの森の経営をされています。また、昨年から里山再生委員会の会長としても活躍されております。

小野順一さんは、田人生まれ田人育ち。南大平分校に6年間通った後は、片道1時間半かけて田人中に通っていたそうです。中学校3年生の時は、途中でオートバイで行き山にバイクを隠し通学していたこともあったそう。「友人と二人乗りだから、坂道がなかなか上がらなくて大変だった。駐在さんに見つかって怒られたこともあったんだ。」と楽しそうにお話されています。

奥様の小野暢子さんとは勤め先で出会われて、あの手この手を使って田人に連れてきたんだとか。今は2人でやまがらの森の経営をされています。地元の方はもちろん昔の同僚がお店に足を運んでくれたり、お客さんのお悩み相談に乗ったりと「お店での時間が充実して色んな人に会えて面白い。」と仰っています。本当にお二人の人の柄があつて作られる空間なのだなど改めて感じました。今後はやまがらの森を拠点としていきたいと新しい目標も語られていました。

私たちが地域おこし協力隊の活動をいつも近くで見下さたり、「これからの田人がどう変わっていくのが楽しみで生活の中での楽しみが増えた。」という有り難いお話を最後にして頂きました。これからの田人は子どもたちの声が聞こえるような町であつてほしいという順一さんの思いをしっかりと受け止め、私自身も今後の活動に励んでいこうと思えました。順一さん、暢子さんお忙しい中貴重なお時間をありがとうございます！お楽しみに！



HITO-TABI ひとたび通信

11月営業日
カレンダー

11 / 2022
November

※コーヒーマーク
が営業日

mon	tue	wed	thu	fri	sat	sun
	1 休	2 ☕	3 ☕	4 ☕	5 ☕	6 休
7 休	8 休	9 ☕	10 ☕	11 ☕	12 ☕	13 休
14 休	15 休	16 ☕	17 ☕	18 ☕	19 ☕	20 ☕
21 休	22 休	23 ☕	24 ☕	25 ☕	26 ☕	27 ☕
28 休	29 休	30 ☕				

HITO-TABI
住所：田人町黒田字唐沢35
TEL:070-2437-9633 (ご予約可)